

月例会ダイジェスト【92】

新型コロナウイルス感染症が5月8日から感染法上の5類に移行し、社会は本格的にウィズ・コロナのフェーズに移行した。5月の月例会のテーマは「5類へどうする？ 企業のコロナ出口戦略」と題し、企業におけるコロナ対策緩和の状況を共有した。コーディネーターは福田洋氏（順天堂大学）、原田若奈氏（川崎市立看護大学）、白田千佳子氏（㈱エクサ）が務めた。

前半は話題提供として福田氏が「5類へどうする？ 企業のコロナ出口戦略」を講演した。福田氏は、2020年1月にはいろいろな企業から相談が来るようになったことから「医療現場より産業保健のほうが、コロナとの関わりは早かったように思う」と振り返った。その後感染拡大に伴い、オンライン会議への移行、テレワークの導入、消毒薬の設置など、各事業場で対策が講じられていく様子も語った。一方、テレワークの導入により在宅勤務の健康課題がクローズアップされるようになったことも言及。「今までは労働安全衛生法の三管理を事業所で提供してきたが、これからは自宅にも広げる時代になった」と述べた。

続いて、参加者に向けて事前に行ったアンケート結果の速報値を発表した。「プライベートで継続している感染対策」を問う項目では、マスク着用が最も多く（91.9%）、こまめな手洗い（79.7%）、消毒薬の使用（71.6%）が上位に入った。また「組織で取り組んできた感染対策」では、上記のほかにテレワークの導入やオンライン会議の活用という回答も多数あった。

一方「もうやめたほうがいいと思う感染対策」という質問では、社員食堂でのアクリル板の設置やハンドドライヤーの使用禁止を挙げる回答が目立った。

福田氏は「消毒薬の設置や在宅勤務など、有効性や利便性が認められた感染対策は残しつつ、生産性を取り戻す方向に企業が舵を切ろうとする状況が見えてくる」と総括した。最後に感染症専門医である堀賢教授（順天堂大学）の「これからはエビデンスよりコンセンサス」との発言を紹介した。感染対策を強化するフェーズではエビデンスが非常に有用だが、緩和するときは（根拠となる）エビデンスが生まれにくい。そこでエビデンスが出てくるのを待っていると経済を回せなくなるし、人とのコミュニケーションも取れなくなる。そのときは「これくらいだったら大丈夫というコンセンサスが重要になってくる」と、出口戦略を検討する際に前提となる考え方を示した。

後半は企業の出口戦略の現状について、リアルな情報が挙げられた（以下、一部を紹介）。

【飲食業】

- ・店舗の座席に設置していたパーテーションを撤去。

- ・ハンドドライヤーには「感染リスクは低い」というメーカーの情報を添えて使用を再開（現在はその告知を外している）。
- ・店舗入り口に設置した検温機器と、消毒液は撤去（消毒液はトレイのみ設置）。
- ・従業員のマスク着用は基本的に「なし」。ただし、個人の判断で着ける場合は制限しない。
- ・対策緩和については早期からウェブサイトで告知。お客さまから80～90%支持されていると判断できたものは続行し、批判されたものは元に戻すことを繰り返して、今の状態に至っている。

【IT業】

- ・マスク使用は個人の選択を尊重しているが、状況によって使用を提案することは可能。現在はほとんどの従業員がマスクを着けているが、会話をしていないときは外すなど、変化は見られる。
- ・社内懇親会も解禁になり、コミュニケーション費用補助の問い合わせが増えてきた。
- ・コロナ禍ではサテライトやリモート勤務が中心だったが、ある程度は現場に出るように促すメッセージが会社から出された。

【運輸業】

- ・「マスク着用は個人の判断」という通達があったが、駅で勤務する従業員は着用している人が多い。
- ・感染対策に関する車内放送は終了したが、駅や車内で定期的な消毒や換気を継続していることは、ウェブサイトで告知している。
- ・各支社や本社に設置されていた対策本部は解散し、相談窓口も閉鎖された。

【中小企業】（産業保健職より）

- ・マスク着用は個人の判断に委ねる企業が多いが、アクリル板の撤去／継続の判断は企業によって違う。在宅勤務についても一切禁止にする企業もあれば、頻度を限定して継続する企業もあり、温度差が見られる。
- ・社内で閉鎖していた喫煙所が復活した。人数制限もなくかどうかの議論になっており、感染対策とは別の（受動喫煙など）の課題が出てくるのではないかと懸念している。

全体的に「マスク着用は個人の判断で」とする企業が多い一方、アクリル板や在宅勤務などその他の対策については対応が分かれており、状況を見ながら模索している印象だった。福田氏は「今回のアンケート結果を含め、この3年間にさんぽ会で共有された知見や情報をきちんとまとめたい」と、学会発表も視野に入れたアウトプットの構想を語り、月例会は終了した。

さんぽ会の詳細は下記サイトをご覧ください。

- ホームページ <http://sanpokai.umin.jp>
- FBページ <http://www.facebook.com/sanpokai>